

私が暮らしたいまち 朝霞

# 第5次朝霞市総合計画 後期基本計画が始まります。

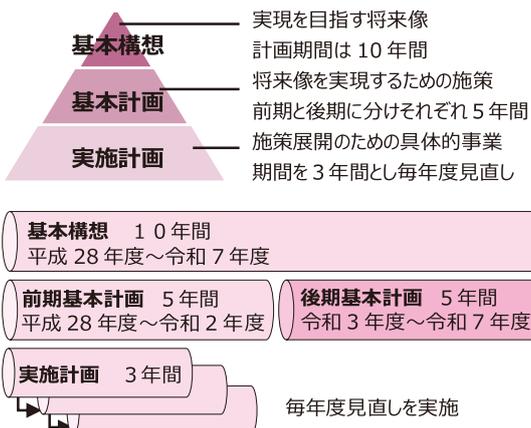


## 市民参画による策定過程

市民の皆さんにとって、朝霞市が暮らしたいまちとなるよう、後期基本計画の策定に当たっては、市民意識調査、意見交換会などを行い、市民の皆さんからまちづくりに対するたくさんの意見をいただきました。

将来像の実現に向けた総合計画の推進  
総合計画は、将来像を示す「基本構想」と、将来像を実現するための施策を体系的にまとめる「基本計画」、各施策を展開するための具体的な事務や事業の内容を示す「実施計画」の3層で構成されています。

総合計画の目的と経緯  
総合計画は、中・長期的な視点から市民の皆さんと市がともに目標とする将来像を描き、その実現に向けて、将来の行政需要やまちづくりの方向性などを総合的、体系的に示す計画です。  
平成28(2016)年度に、第5次総合計画を策定し、前半5年間を前期基本計画の計画期間と位置付け、各種施策を計画的に実施してきました。  
引き続き市政運営を計画的に進めていくため、令和3(2021)年度からの5年間を計画期間とする後期基本計画を策定しました。



基本構想では、本市が10年後にどのようなまちになっていたら良いかという将来像として、「私が暮らしたいまち」として、「私が暮らしたいまち 朝霞」を掲げています。「私が、朝霞というまちを愛し、「朝霞に暮らしたい」と思えるような魅力的で住みやすいまちづくりに取り組みます。

令和3年度  
令和7年度

問/政策企画課 ☎463-3089

# 市の将来像（ビジョン）

## 私が暮らしつつげたいまち 朝霞

### 施策体系とポイント

#### 1. 災害対策・防犯・市民生活

- ・ 防災・消防
- ・ 生活



#### ポイント

激甚な災害が頻発している状況を踏まえ、災害情報や避難に係る発令など、正確で迅速な情報伝達に改めて重点を置くとともに、自主防災組織や地域災害アドバイザーを中心に地域防災力を強化します。

また、特殊詐欺など、近年の犯罪傾向が著しく変化していることから、警察などと連携し、犯罪を起こさせにくいまちの実現に取り組みます。

#### 2. 健康・福祉

- ・ 地域福祉
- ・ 子育て支援・青少年育成
- ・ 高齢者支援
- ・ 障害者支援
- ・ 保健・医療
- ・ 社会保障



#### ポイント

社会福祉法の改正により、地域福祉計画が福祉分野の上位計画として位置付けられたことを踏まえ、施策の大柱「地域福祉」を推進し、全ての人が参加する地域共生社会を構築します。

また、ひとり親家庭の支援を含め、子どもの貧困対策に取り組むほか、相談件数が増加傾向にある児童虐待について、未然防止等の適切な対応を図るため、関係機関、地域が連携する体制をさらに充実させます。

#### 3. 教育・文化

- ・ 学校教育
- ・ 生涯学習
- ・ スポーツ・レクリエーション
- ・ 地域文化



#### ポイント

令和2（2020）年度からの新たな学習指導要領や令和元（2019）年度より開始している学校運営協議会（コミュニティ・スクール）など、新たな学校教育の考え方を施策に取り入れ、取り組みを進めます。

また、学びの成果を支える仕組みづくりや価値観の多様化への対応に取り組み、人生100年時代を見据えた生涯学習活動を推進するほか、計画的な施設の修繕等を通して、学びを支える環境を充実させます。

#### 4. 環境・コミュニティ

- ・ 環境
- ・ ごみ処理
- ・ コミュニティ
- ・ 市民活動



#### ポイント

施策の大柱「環境」の下に位置付けていた施策を統合して「低炭素・循環型社会の推進」とし、双方が密接に関連している再生エネルギーの普及と再資源化について、相乗効果を生み出しながら一体的に取り組みます。

また、価値観の多様化等のさまざまな要因により自治会・町内会の加入率が低下していることから、地域コミュニティに参画するきっかけとなる機会を創出することなどを通し、引き続きコミュニティ活動を推進します。

#### 5. 都市基盤・産業振興

- ・ 土地利用
- ・ 道路交通
- ・ 緑・景観・環境共生
- ・ 市街地整備
- ・ 上下水道整備
- ・ 安全・安心
- ・ 産業活性化
- ・ 産業の育成と支援
- ・ 勤労者支援



#### ポイント

水道事業と同様に下水道事業も令和2（2020）年度から公営企業会計へと移行したことを踏まえ、新たな施策の大柱として「上下水道」を設け、老朽化が進む上下水道施設の長寿命化等を含めて、インフラの再構築に計画的に取り組みます。

また、平成30（2018）年度末に策定した朝霞市産業振興基本計画の内容を踏まえ、朝霞の地域特性に合った産業の集積を推進するための朝霞型企業誘致に取り組みます。

#### 6. 基本構想を推進するために

- ・ 人権の尊重
- ・ 男女平等
- ・ 多文化共生
- ・ 市民参画・協働
- ・ 行財政



#### ポイント

産業振興の一施策としていた「シティ・プロモーションの展開」は、全庁を挙げて取り組む施策へと位置付けを見直し、将来像「私が暮らしつつげたいまち 朝霞」の実現に向け、本市の魅力を継続的に発信することで、愛着を持って暮らしつつける人を増やすためのシティ・プロモーションを展開します。

また、後期基本計画では新たに、持続可能な開発目標であるSDGsが掲げる理念や目標を身近なものに感じながら施策を推進し、引き続き持続可能な社会の実現を目指します。